

NetSSTG1 リリースのお知らせ

<NetSSTG1 とは？>

インターネット上でライセンスと利用チケットをご購入いただき、利用チケットの日数の間ご使用いただける製品です。

初期費用を一度お支払いいただければ、必要な時だけ利用チケットをご購入いただき、最新の機能をご利用いただける仕組みです。

<NetSSTG1 の特徴>

- ◇ 個人のクライアント様向けの製品として、弊社が今後最も注力していく製品となります。
- ◇ ソフト初回起動時、及びチケット更新時にインターネット上でのライセンス認証があります。
- ◇ チケット制なので、SSTG1 が必要な日数だけ使用できます。
仕事の量が読めないから高額なソフトを買うのは気がひける…という方に、お手頃な初期費用でSSTG1 をご利用いただけます。必要な日数分だけ購入するチケット制で、SSTG1 をお安く無駄なくご使用いただけます。
また、利用チケットが切れ、しばらく間が空いた場合でも、利用チケットの料金をお支払いいただくことで、ご利用を再開いただくことができます。
- ◇ 常に最新版をご使用いただけます。
チケット有効期間中は、最新版のアップデートをダウンロードすることができます。
- ◇ 映像翻訳家の方々の声を反映させた機能構成です。
SSTG1 をご使用いただいている映像翻訳家個人の方々にアンケートを実施し、高等編集機能オプションを標準搭載しました。
- ◇ SSTG1 と SSTG1Lite のユーザー様は、お得な価格で NetSSTG1 に乗り換えることが可能です。
- ◇ 有償の拡張機能として、吹替台本作成支援ソフト「SSTG1 Dub」のご利用が可能です。

◇ クローズドキャプションにも一部対応可能な特別機能がご利用いただけます。

クローズドキャプションのお仕事が増えている昨今、あると便利な「NAB ファイルエクスポート」機能を標準搭載しております。また、有償の拡張機能として、放送用字幕制作ソフト用データ作成ツール「SSTC1」が搭載できるようになります。(予定・個人のお客様対象)

※NAB データに関するご注意※

①エクスポートされる NAB データには以下の制限があります。

- ・エクスポートの対象は Aトラックのみです。
- ・ルビは出力されません。
- ・字幕のレイアウトは左寄せ／下寄せとして出力されます。
- ・背景色はグレーの半輝色のみが出力されます。
- ・1行 15.5 文字の NAB ファイルの制限を超えた文字に関しては削除されます。

②エクスポートされる放送用字幕制作ソフト用データである NAB データはあくまでも簡易形式のデータです。

放送用字幕に利用可能な NAB データを作成する際は、本データを入力データとして、Semdec 等の放送用字幕専用のアプリケーション（通常は業務の発注元が所持）を用いて完成させる必要があります。

<認証可能台数>

個人ユーザー様 3台

法人ユーザー様 10台

※台数はチケットごとによりセットされます。

<dongle>

1 ライセンスにつき 1 本貸与 ※dongleがないとソフトを起動できません。

<標準機能について>

NetSSTG1 の標準搭載機能は、下記になります。

- ・最新の SSTG1Pro 基本編集機能と同機能を搭載。(CAST ファイル、ITT ファイル、Sirius Blu フォーマットファイルのエクスポートを除く)
- ・他の SSTG1 シリーズでは有償の高等編集機能を標準搭載。
- ・放送用字幕制作ソフト用データ (NAB ファイル) のエクスポート機能を搭載。
※sdb データを NAB データに強制変換するだけのものです。ご利用には留意点がございます。
※NetSSTG1 および SSTG1Lite2 のみに搭載される機能です。

<システムの名名称について>

ライセンス

お客様に NetSSTG1 をご利用いただくライセンス許諾のことをいいます。

ライセンスをご購入いただくことで、インストーラがダウンロードできるようになります。

利用チケット

NetSSTG1 をご利用できる、利用日数チケットとなります。たとえば 90 日チケットをご購入の場合、NetSSTG1 を 90 日間ご利用いただくことができます。

ライセンスご購入時、60 日利用チケットが無償で付与されます。

チケットの利用日数は、初回起動時のパスワード入力画面にパスワードを入力し、認証した瞬間からカウントが開始されます。**NetSSTG1 を使用しない日もカウントされますのでご注意ください。**

インストーラ

NetSSTG1 を PC にインストールするためのファイルです。

ライセンス購入後、お使いの PC にダウンロードし、インストールを行って下さい。

dongle

NetSSTG1 は、ソフトのみインストールしても起動・編集共に行うことができず、必ず dongle という USB 形式のキーが必要になります。dongle は、ご購入後、弊社よりお送りさせていただきます。

無償アップデート

無償アップデートは、無償で NetSSTG1 をアップデートしていただけるファイルです。NetSSTG1 の主たる機能のアップデート（再生映像ファイルの追加や編集機能など）は、この無償アップデートにてご提供します。無償アップデート配布ごとにダウンロード、実行していただくことで、常に最新の NetSSTG1 をご利用いただくことができます。

有償アップデート

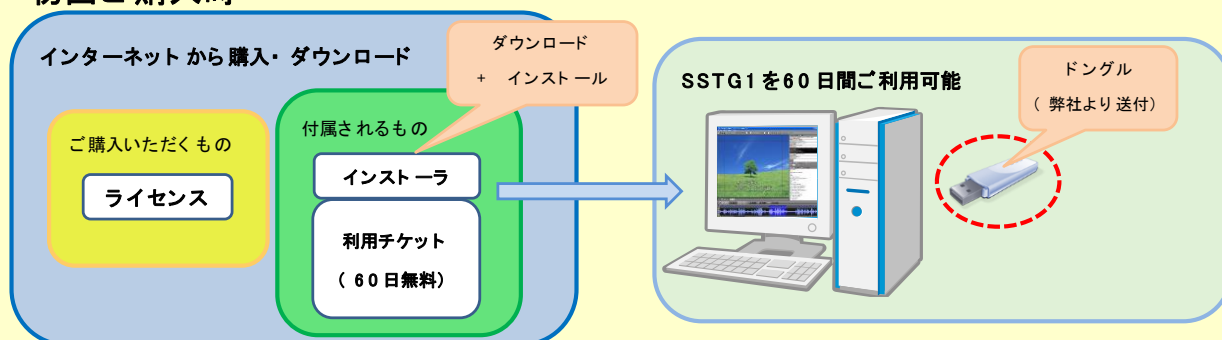
有償アップデートは、拡張機能をつけたい時に、必要に応じてご購入いただくファイルです。有償アップデートのラインナップは、随時追加していく予定です。

現時点では「吹替台本制作支援ツール（SSTG1 Dub）」を販売しております。

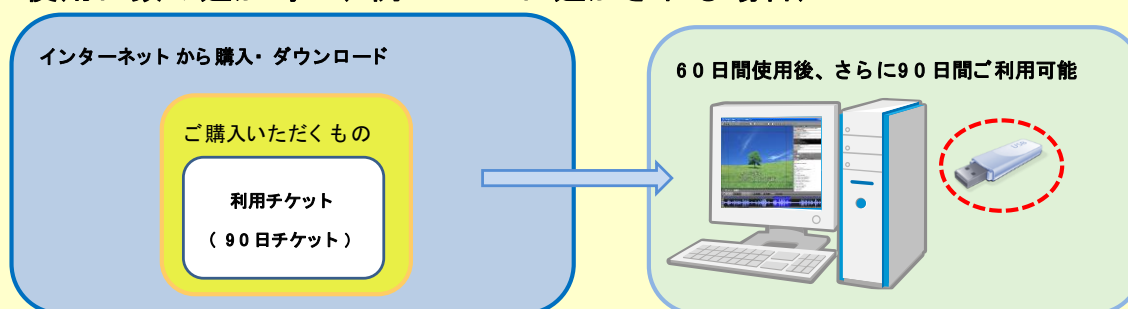
今後発売を予定している有償アップデートは、「放送用字幕制作ソフト向けデータ作成ツール（NetSSTC1）」となります。（発売時期未定）

<NetSSTG1 ご利用イメージ>

初回ご購入時



使用日数の追加時 (例: +90日追加される場合)



<推奨 PC スペック>

新再生モード

OS	Windows10/11 (日本語版/英語版) ※Arm版 Windows/Mac での動作保証はしていません。	HDD 空き容量	10GB 以上
Display	解像度 1366×768 以上	メモリ	8GB 以上
CPU	Intel Core i5 以上 *1		

*1: ただし、下記の型番は性能値が低いいため、動作保証対象外となります。

Core i5-430UM / Core i5-4400E / Core i5-470UM

Core i5-520UM / Core i5-540UM / Core i5-560UM

Core i7-620UM / Core i7-640UM / Core i7-680UM

SSTG1 モード

OS	Windows10/11 (日本語版/英語版) ※Arm版 Windows/Mac での動作保証はしていません。	HDD 空き容量	2GB 以上(別途映像などの保存領域が必要)
Display	解像度 1024×768 以上	メモリ	8GB 以上
CPU	Intel Core 2 Duo 以上		

※SSTG1 と同等の推奨 PC スペックとなります。TV チューナー付の PC は避けてください。

<価格>

初期費用

			税抜き	税込み
新規のお客様	個人・法人 共通	60日チケット付き	¥59,800	¥65,780
SSTG1からの乗換えのお客様		60日チケット付き	¥47,800	¥52,580
SSTG1 Liteからの乗換えのお客様 ※Liteを新規でご購入いただいている場合		365日チケット付き	¥39,800	¥43,780
SSTG1 Liteからの乗換えのお客様 ※SSTG1からのお乗換えでLiteを ご購入いただいている場合（※1）		60日チケット付き	¥54,800	¥60,280

※1) SSTG1から乗り換えたSSTG1 Liteを現在お使いのお客様は、「SSTG1からの乗換えのお客様+ドングル交換費（15,000円）」となります。

※2) 乗換えの場合、現在ご利用中のドングルはご返却下さい。ご返却いただけない場合は、乗換えではなく新規でご購入下さい。

利用チケット

		税抜き	税込み	1ヶ月あたりの チケット価格(税込み)
個人ユーザー様	10日チケット	¥2,000	¥2,200	-
	30日チケット	¥5,380	¥5,918	¥5,918
	90日チケット	¥14,940	¥16,434	¥5,478
	180日チケット	¥23,880	¥26,268	¥4,378
	365日チケット	¥35,760	¥39,336	¥3,278
法人ユーザー様	365日チケット	¥35,760	¥39,336	¥3,278

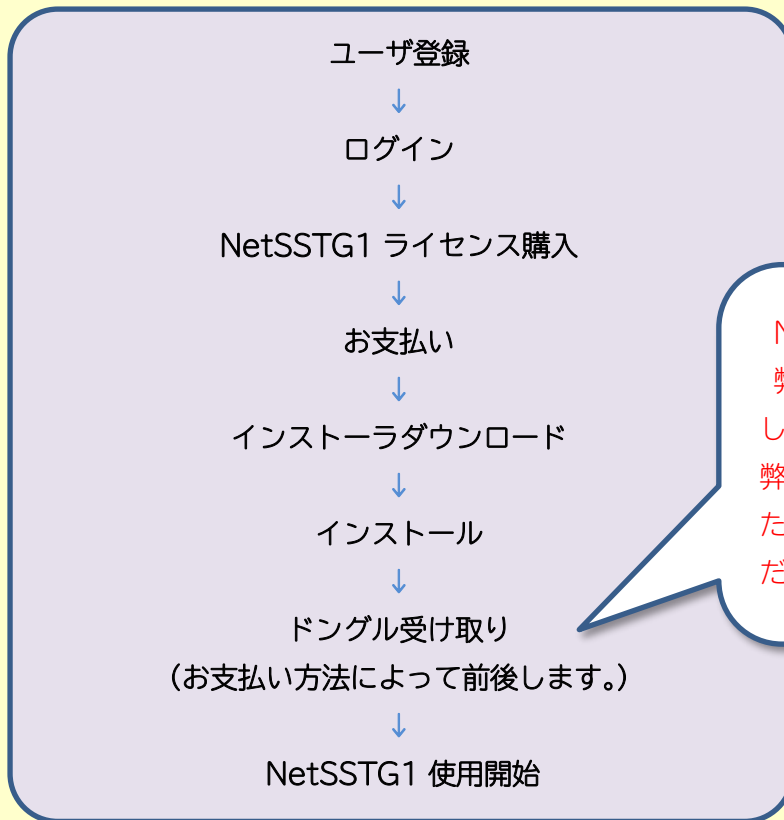
<SSTG1 シリーズ機能比較表>

(2023年5月現在)

			SSTG1 Pro	NetSSTG1	SSTG1 Lite2	SSTG1 Lite ※販売終了	SSTG1 ※販売終了
ドングルの有無			○	○	○	○	○
Net認証機能			△	○	○	×	×
基本機能	編集機能	字幕テキストの入力削除	○	○	○	○	○
		スポッティング機能	○	○	○	○	○
		連続逆再生機能	○	○	○	×	×
		倍速再生の音声ピッチ維持	○	○	○	×	×
		Bトラック	○	○	○	○	○
		字幕番号の振り直し	○	○	○	○	○
		文字のエフェクト (ルビ・イタリック・傍点・組文字)	○	○	○	○	○
		表示位置・行配置の設定	○	○	○	○	○
		多重起動	○	○	○	×	×
		多言語フォントの表示	○	○	○	×	×
		検索機能の強化(A Bトラック同時検索、コメント検索)	○	○	○	×	×
		sdb検索	○	○	○	×	×
		ピッチ調整	○	○	○	×	×
		レンダリング機能 (サポート対象外)	△	△	△	×	△
		Netflix用データチェック	○	○	○	×	×
		最終チェック	○	○	○	×	×
		import	見直し用リスト (Excel)	○	○	○	○
	台本 (txt)		○	○	○	○	○
	SSTファイル (sdbファイル統合用)		○	○	○	○	○
	export	プロジェクトファイルの保存 (sdb)	○	○	○	○	○
		見直し用リスト (Excel)	○	○	○	○	○
		見直し用リスト (txt)	○	○	○	○	○
		申し送りリスト (Excel)	○	○	○	×	×
		CASTファイル	○	×	×	○	○
		SRTファイル	○	○	○	×	○
		放送用字幕制作ソフト用NABファイル	×	○	○	×	×
		Adobe Encoreフォーマット	○	○	○	×	○
		Apple DVD Studio Proフォーマット	○	○	○	×	○
		Avid Sub Capフォーマット	○	○	○	×	○
		Blu-ray CANVASs Sirius Bluフォーマット	○	×	×	×	○
ittファイル (iTunes用字幕ファイル)	○	×	×	×	×		
WebVTTファイル	○	○	○	×	×		
映像フォーマット	MPEG1	○	○	○	○	○	
	WMV	△	△	△	○	○	
	MOV(h. 264, AAC)	○	○	○	×	×	
	MP4(h. 264, AAC)	○	○	○	×	×	
	avi (DV)	△ (予定)	△ (予定)	△ (予定)	×	×	
有料オプション	高等編集機能	フォントエッジの種類サイズカラーの設定	○	○ (無償)	○	○	○
		カーニングレディングの調整	○	○ (無償)	○	○	○
		検索属性指定	○	○ (無償)	○ (無償)	×	×
		文字の自由位置	○	○ (無償)	○	○	○
		フェードインフェードアウト	○	○ (無償)	○	○	○
	マスク	○	○ (無償)	○	○	○	
	import	ビデオトン・ラムダファイル	○	×	×	×	○
		スクリーンサブタイトリングファイル	○	×	×	×	○
		EBUファイルのインポート	○	×	×	×	○
		CASTファイルのインポート	○	×	×	×	○
		SRTファイル	○	×	×	×	×
	export	EBUファイル	○	×	×	×	○
		ビデオトンラムダファイル	○	×	×	×	○
		Netflix Cap	○	×	×	×	○
		スクリーンサブタイトリングファイル	○	×	×	×	○
		DVD SONIC (シナリスト) フォーマット	○	×	×	×	○
		DVD パナソニックフォーマット	○	×	×	×	○
		Blu-ray SONIC (シナリスト) フォーマット	○	×	×	×	○
		Blu-ray パナソニックフォーマット	○	×	×	×	○
		DV2000フォーマット	○	×	×	×	○
		CANVASs Open Subtitle file format (EDIUS6等)	○	×	×	×	○
		AAFエクスポート (Premiere Pro / Final Cut Pro7)	○	×	×	×	○
		↳ EDIUS6~10用オプション	○	×	×	×	○
		↳ Avid Media Composer用オプション	○	×	×	×	×
		DLPデジタルシネマ用XMLファイル (TI)	○	×	×	×	○
		デジタルシネマ用XMLファイル (SMPTE)	○	×	×	×	×
	ittファイル (ルビ・縦字幕対応)	○	×	×	×	×	
	IMSC1.1 (TTML2) (W3C仕様 / Netflix仕様 / Disney+仕様)	○	×	×	×	×	
	その他オプション	校正機能 ※ジャストシステム社のJust Right!5~7いづれかと指摘情報出力オプションが必要です	○	×	×	×	×
	独自機能 (有償)	SSTC1	×	○ (予定)	○ (予定)	×	×
		SSTG1 Dub	○	○	○	×	×
	アップデート		年間保守費の範囲内	チケット費用の範囲内	チケット費用の範囲内	なし	終了

※mdbファイルは廃止されました。

<NetSSTG1 ご購入の流れ>



NetSSTG1 を起動するには
弊社よりお送りするdongleを PC に差し込む必要があります。
弊社休業日の際は、すぐに製品をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

- ① <https://netsstg1.co.jp/webauth/usr-login> より、新規ユーザ登録をします。
【他の SSTG1 シリーズからお乗換えのお客様は・・・】
 - ・「乗換前のソフト」欄で該当のソフトを選択して下さい。
 - ・お乗換えの場合、現在ご利用中のdongleを先に弊社宛にご返却下さい。
- ② ご自身で設定をした ID とパスワードで、ログインをします。
- ③ ライセンス購入ボタンを押します。



- ④ ライセンス購入画面で、NetSSTG1 のご購入手続きを行います。

割引なしの定価でご購入のお客様は、そのまま最後までご購入手続きを進めてください。
 他の SSTG1 シリーズからのお乗り換えのお客様、翻訳学校割引適用のお客様は**割引価格でのご案内となりますので、支払方法選択画面で「クレジットカード支払い」はお選びいただけません。**

「銀行振込」または「e コレクト」を選択して下さい。

※「クレジットカード支払い」を選択すると、画面に記載の通りの価格（定価）で決済されますのでご注意ください！

SSTG1 Lite からのお乗り換えのお客様は、カスタマーサポート sales@canvass.co.jp
 へてに「NetSSTG1 へのお乗り換え希望」とメールでお知らせ下さい。
 折り返し、後続のお手続き方法をお知らせいたします。

※ご注意※

インストーラがダウンロード可能になるタイミングは、お支払い方法によって異なります。

お支払い方法	インストーラがダウンロード可能になるタイミング	弊社からのダウンロード可能のお知らせの有無
銀行振込	弊社にてお振り込み確認後	有
佐川急便 e-コレクト	ドングル発送時	有
その他（代理店経由の方）	弊社より代理店様にご連絡し、確認がとれた後	有
クレジットカード支払い	ライセンス購入完了後	無

※ご注意※

1 度クレジットカードでお買い物をされると、2 回目以降にクレジットカード支払いを選択した際、初回ご利用時のカードで自動的に決済されます。

前回と別のカードのご利用を希望される場合は弊社までご連絡ください。

⑤ インストーラのダウンロード

「インストーラダウンロード」メニューより、ダウンロードボタンを押して、ダウンロードをします。ダウンロードの際は、基本的にバージョンが最新のものをダウンロードしてください。

インストール方法は、ダウンロードファイルの中に入っている「NetSSTG1_インストールガイド.pdf」をお読みください。

The screenshot shows the user interface for downloading the NetSSTG1 installer. The page title is 'インストーラダウンロード'. Below the title, there is a blue box with the text 'インストーラをご選択ください。' (Please select an installer). A section titled '【ご案内】' (Notice) provides additional information: 'マニュアルは、インストール後のマニュアルディレクトリに格納されております。' (The manual is stored in the manual directory after installation.) and 'なお、インストーラのみでは製品を利用することが出来ません。' (Note that you cannot use the product with only the installer.) It also mentions that a dongle is required for use and that a patch should be downloaded if a new feature is added. Below this is a table with columns for 'インストーラ名' (Installer Name), 'バージョン' (Version), 'リリースノート' (Release Notes), and 'インストーラ' (Installer). The table contains one entry: 'NetSSTG1インストーラ' (Version 1.0.0.1) with a 'ダウンロード' (Download) button. The left sidebar contains various menu items such as 'マイページ(購入履歴確認)', 'ライセンス購入', '利用チケット購入', '有償アップデート購入', 'ユーザ情報確認・変更', '有料変更依頼', 'インストーラダウンロード', and 'アップデートダウンロード'. At the bottom of the sidebar, there is a note: '※ご注意※ ブラウザの戻るや更新等を押下されるとシステムエラーとなること'.

インストーラ名	バージョン	リリースノート	インストーラ
NetSSTG1インストーラ	1.0.0.1	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.1	ダウンロード

※インストールのみでは、NetSSTG1 は起動しませんので、ご注意ください。

弊社よりお送りする dongle を PC に差し込む必要があります。

弊社より、dongle のお届けに関するご連絡をさせていただきます。(タイミングはお支払い方法によって異なります。)

弊社休業日の際は、すぐに製品をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

<NetSSTG1 ご利用時の留意点>

- ① 新再生機構でスクイーズの映像を通常再生する際、セーフティラインがフラッシングすることがあります。本障害につきましては近日アップデート時に修正予定です。
- ② 新再生機構利用時、キー操作のスピードによっては、再生への遷移、2倍速再生への遷移、逆再生への遷移、2倍速逆再生への遷移の際に、波形上の赤カーソルが止まることがあります。その際は再度、当該操作キーの入力を行ってください。この仕様につきましては、今後設計変更による改善を予定しています。
- ③ MOV、MP4の音声コーデックの動作保証は現状AACのみとなります。
- ④ MP4の映像はプロファイルが多岐に渡るため、一部の映像は利用できない場合があります。
- ⑤ プレビュー画面における字幕の位置を、より完パケでの字幕の位置に近づける調整を入れたため、今までのSSTG1（映像再生のDirectShowモード）と比べて字幕位置に関し1ピクセル程度下へのズレを感じる可能性があります（映像が1ピクセル程度上に上がる感覚）。
- ⑥ 今まで23.98fpsの映像ファイルで編集する場合、タイムコードの基本設定で「24Fr」をご選択いただいておりますが、NetSSTG1新再生モードでは「24P」を選択していただければ自動的に23.98fpsか24.00fpsかを判断するよういたしました。SSTG1モードでは従来通り「24Fr」を選択して下さい。
- ⑦ 23.98fpsの映像ファイルを使用して、SSTG1にて「24Fr」の設定で編集したsdbファイルについては、NetSSTG1（新再生モード）開いた際に、「このsdbファイルは24Frで編集されています。新再生モードでは24Pにフレームタイプ変換をして編集してください」というメッセージが出ます。その場合、フレームタイプを「24Fr」から「24P」へと変換してください。
逆に、NetSSTG1で作成した24Pのプロジェクト（23.98fpsの映像用）をSSTG1やSSTG1Liteで編集する場合、フレームタイプを、「24P」から「24Fr」に変換する必要があります。SSTG1/Liteユーザーにsdbファイルを渡す際には、[ファイル]-[SSTG1用に24Frで保存]を選択し、24Frに変換してから渡すよう、ご注意ください。
- ⑧ NetSSTG1ではsdbファイルのアイコンが下記のようにになりますが、他ソフトからの乗換え等の際、旧アイコンから自動で変更されない場合があります。

<NetSSTG1の.sdbファイルアイコン>



NetSSTG1とひも付けを行いたい場合は、sdbファイルを右クリック→[プログラムから開く]→[別のプログラムを選択]にて、「SSTG1Unified」を選択してください。

- ⑨ SSTG1と同様のレンダリング機能は付属しておりますが、サポート対象外となります。
- ⑩ 音声のサンプリングレートを上げることにより、音圧を細かく表現でき、波形データにより正確性を持たせることができるようになりました。その分、波形データ(wavファイル)のサイズが以前のSSTG1と比較して10倍ほどのサイズとなっております。ストレージのあまりないPCで作業をされる場合には、波形データを定期的に削除することをおすすめいたします。

- ⑪ キャプチャボードでテープメディアよりキャプチャーした映像に関して、フレームの整合性のとれない映像ファイルが作成される可能性があります。そのような映像の場合、ソフト内で処理を加えるため、波形ウィンドウ上の映像再生の動作が若干鈍くなる可能性がございます。
- ⑫ 新再生機構において、DVコーデックの.avi ファイルやwmv を利用することも可能ですが、現状、1～2フレーム、映像に対して音声が遅れる不具合が発生しているため、現時点ではAVI 対応、wmv 対応を謳っておりません。本件については現在修正作業を実施中で、mov と同じく対応を謳う予定となっております。
- ⑬ 画角が 720×480(SD)で作成された映像の場合、画面スケールを「101%～109%」で設定すると、映像と字幕がズレる不具合が発生しております。「画面にフィット」ボタンを押した際にもこの数値になってしまうと、発生します。
- ⑭ 新再生機構において1フレーム再生で音が出ない場合、下記の手順でPCのサウンドの設定を変更してください。
 - 1) PCのコントロールパネルを開き、[サウンド]–[再生]タブを開く。
 - 2) [サウンド]–[再生]タブに存在している再生デバイス（スピーカーなど）を右クリック→プロパティでプロパティ画面を開く。
 - 3) [拡張]タブを選択し、「すべてのサウンド効果をオフにする」にチェックを入れる。
- ⑮ SSTG1 モード（映像再生のDirectShowモード）でご利用いただける映像フォーマットは、MPEG1、WMVのみです。
- ⑯ Windowsのディスプレイ設定でテキストのサイズを「小（100%）」「中（125%）」「大（150%）」以外に設定した場合は、Windowsのスケール機能（画面や表示領域の広さに合わせて自動的に拡大・縮小する機能）には対応していないため、解像度の大きいディスプレイで表示するとフォントやアイコンの表示サイズが合わず、表示が崩れたり文字が切れたりすることがあります。
- ⑰ mpeg1・WMVの映像を開いた際に、新再生機構でスムーズに再生できない場合、[設定]–[ユーザー設定]–[再生]タブの「MPEG-1とWMVの映像ファイルにはDirectShowを使う」にチェックを入れ、sdb ファイルを開き直すことで、Direct Show（SSTG1モード）を使って再生が行えます。
- ⑱ NetSSTG1はWindows10の正式サポートを行っておりますが、新再生機構において一部のMOV形式の映像の倍速再生および逆再生・倍速逆再生時に音割れがする問題を確認しており、こちらにつきましてはサポート対象外とさせていただきます。本事象については近々修正版をリリースする予定です。